

社会福祉法人 仁泉会
〒745-1132 周南市大字湯野158番地
TEL:0834-83-3711
FAX:0834-83-3438
http://www.yasuragi-en.jp/
Email:jinsenkai@yasuragi-en.jp

- 特別養護老人ホームやすらぎ苑
- やすらぎ苑デイサービスセンター
- やすらぎ苑訪問介護事業所
- やすらぎ苑居宅介護支援センター
- やすらぎ苑介護支援センター

やすらぎ苑だより

湯野の大自然の中、周南市西部地区の福祉の拠点として、心の安らぎを感じていただける介護を提供します。

資産の部		負債の部	
流動資産	265,498	流動負債	36,139
固定資産	400,971	固定負債	36,524
		負債の部合計	72,663
		純資産の部	
		基本金	163,210
		国庫補助金等特別積立金	53,719
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	376,877 (20,474)
		純資産の部合計	593,806
資産の部合計	666,469	負債及び純資産の部合計	666,469

事業活動による収支	
収入	414,887
支出	379,805
経常活動資金収支差額	35,082
施設整備等による収支	
収入	0
支出	11,993
施設整備等収支差額	-11,993
その他活動による収支	
収入	2,722
支出	5,872
財務活動による収支差額	-3,150
当期資金収支差額	19,939
前期末資金収支差額	229,593
当期末資金収支差額	249,532

サービス活動増減の部	
収益	414,349
費用	393,862
サービス活動増減差額	20,487
サービス活動外増減の部	
収益	538
費用	28
サービス活動外増減差額	510
経常増減差額	20,998
特別増減の部	
収益	1,141
費用	1,605
特別増減差額	-524
当期活動増減差額	20,474
前期繰越活動増減差額	356,405
当期末繰越活動増減差額	376,879
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
当期末繰越活動増減差額	376,879

新人職員紹介



特養介護職員
西坂 奈緒美

2月より勤務させて頂いております。ご利用者様の笑顔や会話を引き出すことのできる介護を目指したいと思います。よろしくお願いします。

特養介護職員
藤井 一典

2月より介護職員として勤務させて頂いております。一日でも早く仕事を覚え、ご利用者様が笑顔で過ごせる介護を行いたいと思います。よろしくお願いします。

特養介護職員
杉村 和雄

今年の4月より勤務させて頂いております。1日でも早く仕事を覚え、より良い介護が出来るよう努力していきます。よろしくお願いします。

デイサービス
片山 奈美

今年の4月から勤務させて頂いております。利用者様に笑顔で楽しく利用していただけるように努力していきます。よろしくお願いします。

デイサービス
竹尾 美由紀

6月より勤務させて頂いております。一日でも早く仕事を覚えられるように努力し、ご利用者様に安心していただけるケアを行いたいと思います。よろしくお願いします。

ヘルパー
大中 多加子

今年の5月より20年ぶりに介護の仕事に携わることになりました。仕事のことも体力的にも大変ですが頑張りますので宜しくお願い致します。

職員募集



<正職員>

- 職種：①特別養護老人ホームの介護職員
②デイサービスセンターの生活相談員
③居宅介護支援センターの介護支援専門員

<パート職員>

- 職種：訪問介護事業所の訪問介護員

※詳細は、法人ホームページをご覧ください。
(<http://www.yasuragi-en.jp/bosyu.html>)

編集後記

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた中夏休みに入り、毎日なにする?状態ですが、5月の中旬から始めた夏休みの自由研究。毎年なにするのかを考える姿に年々成長を感じる研究内容で、今年は、トマトを種から育て、与える水分の違いで実が甘くなるのはどの水分なのかについて研究しています。結果はまだわかりませんが、花が咲き始め、そろそろ実がなるのも近そうです。水やりや記録を頑張る姿は頼もしいと感じる時がありますが、まだまだかわいい坊やでいてほしいなと思います。暑い日々が続く今にも溶けてしまいそうですが、夏休みを満喫するお子さんの楽しそうな声が聞こえてくると、学生時代の夏休みが懐かしく思うこの頃です。

※写真撮影の際のみマスクを外し、距離を取って写真撮影を行っております。引き続き、感染対策に取り組んでまいります。

和顔愛語 (経営の理念)

人を思う慈しみの心と、やさしい笑顔で、言葉は和やかに

経営方針

1. 人権の尊重と個人の尊厳に配慮した事業を進めます。
2. 安全、安心、信頼を基本に地域全体の福祉に貢献します。
3. 社会的なルールを遵守し、より質の高いサービスを提供します。
4. 経営の持続的発展と社会福祉の将来を担う人材の育成に努めます。

行動基準

1. 感謝と報恩の心でありがとう。
2. 笑顔で一言思いやり。
3. 素直に学ぶ謙虚な心。
4. 報告、連絡、相談で調和の華を。



特別養護老人ホーム やすらぎ苑



デイサービスセンター



特別養護老人ホーム
やすらぎ苑
施設長 宮本 俊宏

今年は6月に史上最速の梅雨明けとなったものの、どこか不順な天候が続いています。こうした中、新型コロナウイルス感染症は感染者数が急速に拡大しており、三十歳代以下が五割以上を占めるという状況になっています。施設では子どもを持つ職員も在籍しており、それぞれが不安を抱えつつ業務にあたっていますが、法人としては感染を絶対に持ち込まないよう今後も対策をさらに徹底し、職員にも改めて注意喚起を促しているところです。いま社会は新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵襲、地球温暖化、物価の高騰など世界的にも疲弊している状態ではないかと思えます。こうした中、人の心を温かくするもの一つは福祉の心だと思っています。法人としては「和顔愛語」の基本理念に基づき、職員一人ひとりが福祉の心を大切に自己啓発に努め、ご利用者、ご家族、地域の声に耳を傾け、心の通う温かい施設を目指して、コロナ禍に負けないよう頑張りたいと思います。今年も昨年同様、対外的な施設イベント開催が厳しく心苦しい限りですが、引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。